

【シナリオ②】シナリオ①と同様の基本的な情報検索と図書館の使い方についてだけでなく、より詳しい北大蔵書目録を使った資料検索について扱います。特に電子リソースの使い方の説明が加わり、振り返り実習②でも蔵書目録を使って様々な種類の資料の検索を行います。

学習の流れ	内容	時間
導入	1. 本講義の目標、意義	10 分
講義① (検索演習 含む)	1. 良いレポートとは ・ 学術情報の特徴 ・ 情報媒体と信頼性 2. 課題解決のための情報・文献の入手 ・ 雑誌記事・論文の探し方 (CiNii Research)	15 分
振り返り 実習①	1. 論文検索 (CiNii Research) ※講義に関連のあるテーマを指定します。	15 分
講義② (検索演習 含む)	1. 北大にある資料の探し方 (北大附属図書館 Online Catalog) ・ 図書 ・ 電子リソース	20 分
振り返り 実習②	1. 北大蔵書目録を使った資料検索 ・ 図書、雑誌からひとつ ・ 電子ブック、電子ジャーナルからひとつ ※北図書館での図書の入手は行いません。	15 分
まとめ	1. 目標のおさらいと補足 (引用・データベースへのアクセス) 2. 文献収集に関する図書館サービスの紹介 ・ 図書館 Web サービス ・ リモートアクセスサービス (キャンパス外からの電子ジャーナル等の利用) ・ アカデミックスキルガイド (学習・研究支援情報の紹介)	10 分

- 実施方法について

- 図書館情報入門においても、通常の対面授業と同様に、授業実施方針に記載の通り、対面授業を実施するものとして、あらかじめ全学教育部長への届け出やシラバスへの記載等の対応を行ってください。
- 通常は ELMS 端末のある教室及び北図書館西棟 2 階セミナールームで実施しておりますが、教室の確保ができない場合は内容の一部変更や教室の変更等、対応方法をご相談させていただきます。
- 実施内容はシナリオ①、シナリオ②からご希望のものをお選びください。
- ご希望に応じて、内容のカスタマイズを承ります。ご希望の場合は、事前の打ち合わせをお願いいたします。

- ＜カスタマイズ例＞

- ◇ 通常より短い時間で実施
 - ◇ 北図書館内の学習スペースの紹介を追加
 - ◇ 講義課題に即したツールを紹介・演習（新聞記事、統計等）
 - 対面授業と同様に、4月8日（火）より開始します。